

入札における留意事項

(配置予定技術者調書等の変更について)



京都府 建設交通部

Kyoto Prefecture Department of Construction and Transportation

配置予定技術者調書等の変更

入札事務の負担軽減のため、次のとおり取り扱いを変更します。

- ・配置予定技術者調書(様式)の変更
(同時に入札参加する工事等の記載を省略)
- ・技術者の資格・雇用関係等を証する書類の提出時期の変更
(落札決定後に、実際に配置する予定の技術者分のみを提出・審査)

【入札参加資格申請時】

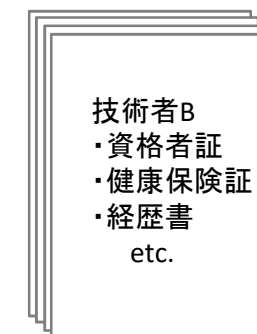


【入札参加資格申請時】

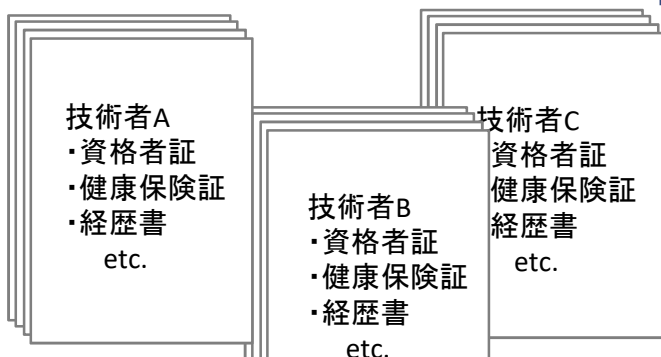


【落札決定後】

配置する技術者のみ
提出・審査



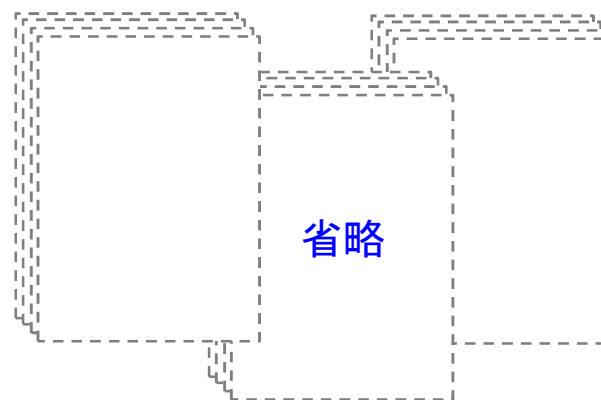
技術者B
・資格者証
・健康保険証
・経歴書
etc.



技術者A
・資格者証
・健康保険証
・経歴書
etc.

技術者B
・資格者証
・健康保険証
・経歴書
etc.

技術者C
・資格者証
・健康保険証
・経歴書
etc.



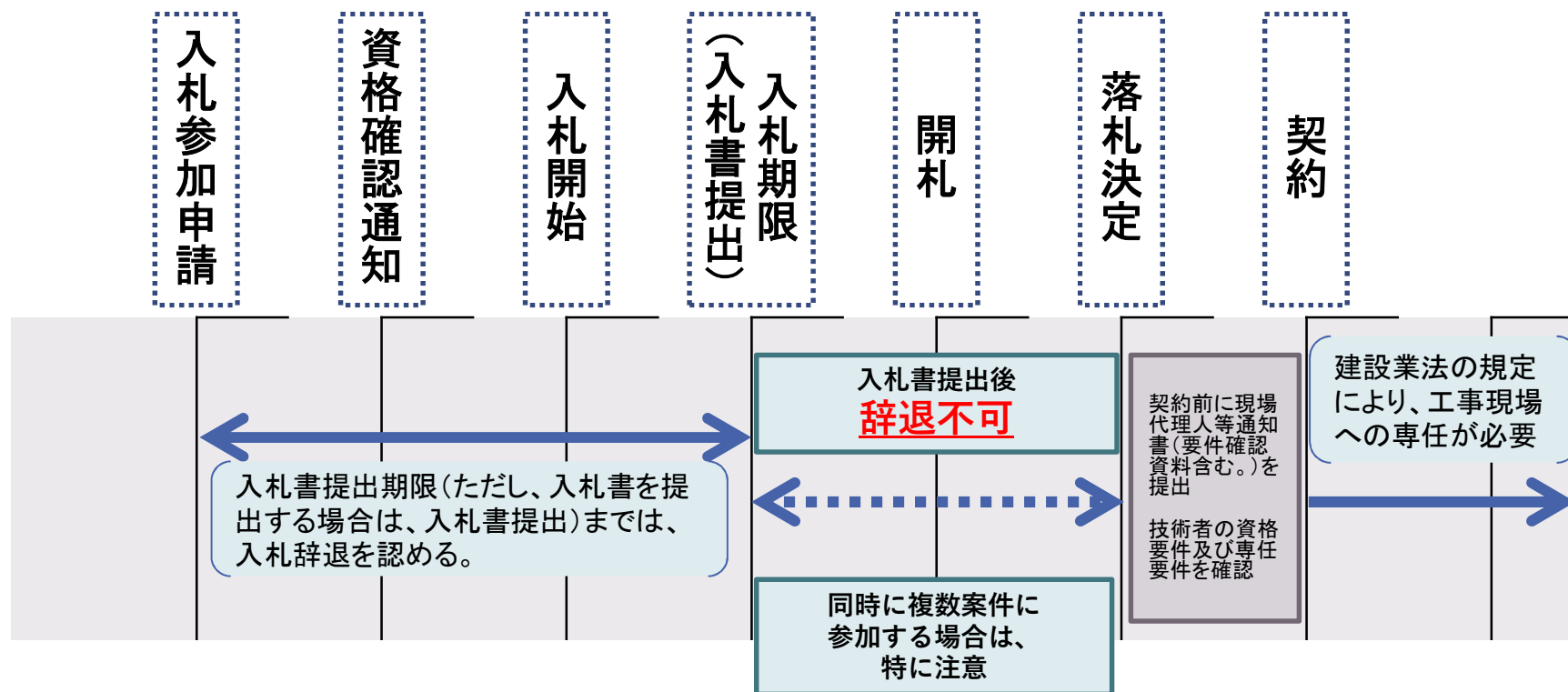
省略

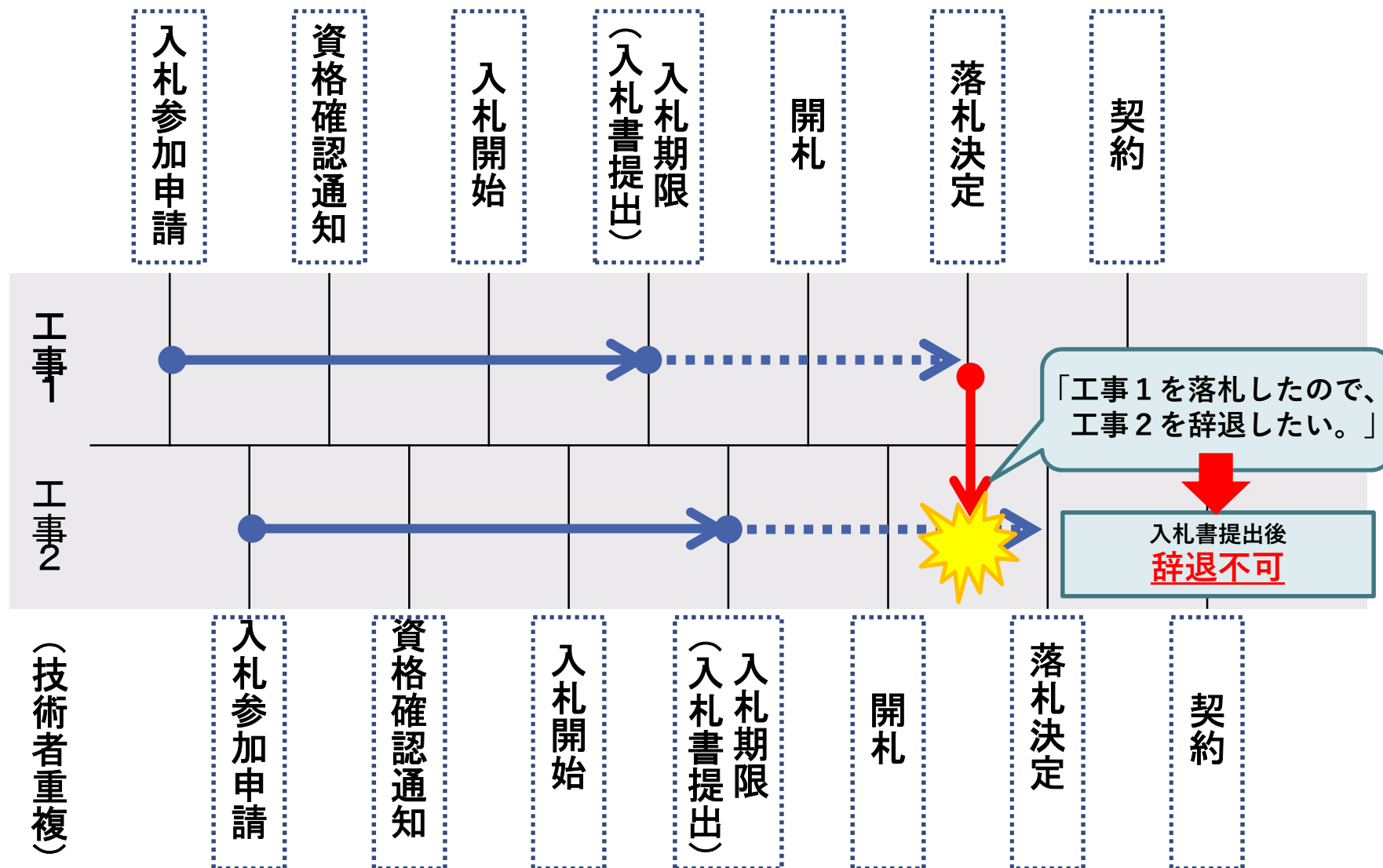
すべての技術者の関係資料を提出

京都府では、入札書提出後の辞退を認めていません。

- ・入札期間が重複する複数工事に応札し、結果、複数案件を同時に落札するなど、配置予定技術者が配置できない場合も、辞退できませんので御留意願います。

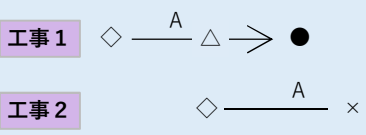
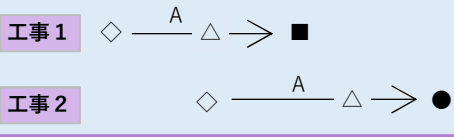
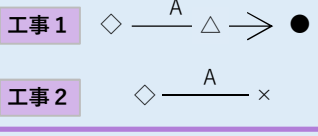
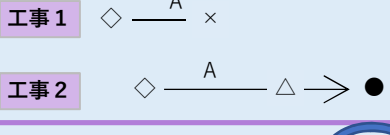
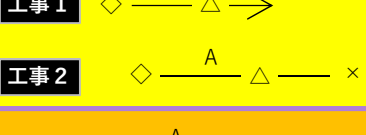
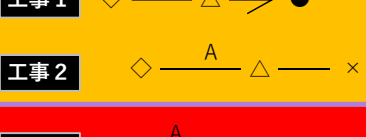
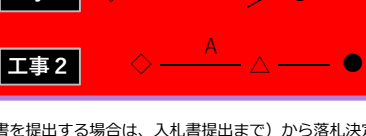
※落札決定後、技術者が配置できない場合は「違約金の徴収」や「指名停止措置」の対象となることがあります。





同一 1 名の配置予定技術者の入札条件について

凡例	◇	： 入札参加資格確認申請	A	： 技術者 A
	△	： 入札書提出		
	×	： 入札辞退		
	●	： 落札		
	■	： 落札せず		

パターン（例）		備考
①	工事 1  工事 2	○工事 1 を落札した場合 →期限までに工事 2 の入札を辞退
②	工事 1  工事 2	○工事 1 を落札しなかった場合 →工事 2 の入札書提出
③	工事 1  工事 2	○工事 1 の入札書を提出した場合 →期限までに工事 2 の入札を辞退
④	工事 1  工事 2	○工事 2 の入札書を提出する場合 →期限までに工事 1 の入札を辞退
⑤	工事 1  工事 2	○工事 1 の落札決定が延び工事 2 の入札書提出期限を越えた場合 →期限までに工事 2 の入札を辞退
⑥	工事 1  工事 2	○工事 1 と工事 2 両方に入札書を提出し落札決定前に工事 2 の辞退を申し出た場合 → 辞退不可
⑦	工事 1  工事 2	○工事 1 と工事 2 両方に入札書を提出し、工事 1 を落札後、工事 2 の落札決定前に辞退を申し出た場合 → 辞退不可
⑧	工事 1  工事 2	○工事 1 と工事 2 両方に入札書を提出し、両方落札した場合 → 指名停止等のペナルティの対象

入札書提出期限（入札書を提出する場合は、入札書提出まで）から落札決定までの間が重なる工事において複数の工事に入札書を提出することはできない。

配置予定技術者調書に、複数の技術者を記載した場合は、入札書提出期限（入札書を提出する場合は、入札書提出まで）から落札決定までの間が重なる複数の工事において、入札書を提出することができる。（例：2名記載した場合は、2工事について入札書を提出することができる。）